

1. 化学物質等及び会社情報

整理番号 K - 703

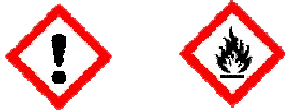
製品名：増粘剤ネオレタンAD  
会社：三ツ星ベルト株式会社  
住所：〒653-0024 兵庫県神戸市長田区浜添通4丁目1番21号  
担当部門：建設資材事業部  
電話番号：078-685-5771 ファックス番号 078-685-5681

2. 危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体： 区分3  
皮膚腐食性/刺激性： 区分3  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分2A  
上記で記載が無いものは、分類できない、分類対象外。

GHSラベル要素



注意喚起語

警告

危険有害性:

引火性液体および蒸気  
軽度の皮膚刺激  
強い眼刺激

注意書き:

安全対策

容器を密閉しておくこと。  
熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。 - 禁煙  
静電気放電に対する予防措置を講ずること。  
防爆型の電気機器、換気装置、照明器具を使用すること。静電気放電や火花による引火を防止すること。  
火災を発生しない工具を使用すること。  
保護手袋、保護眼鏡、保護面、保護衣を着用すること。

応急措置

火災の場合には適切な消火方法をとること。  
皮膚(又は毛髪)に付着した場合、直ちにすべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。  
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には、外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合は、医師の診断 / 手当てを受けること。  
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断 / 手当てを受けること。  
取り扱った後、手を洗うこと。

保管

容器を密閉して涼しく換気の良いところで保管すること。

廃棄

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

製品名：増粘剤ネオレタンAD

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物  
化学名 ポリアמיד溶液

成分及び含有量

化学名又は一般名	CAS No	含有量 [wt%]
ポリアמיד	企業秘	70.0
アルキルシクロヘキサン	64742-48-9	15.0
プロピレングリコールメチルエーテルアセテート	108-65-6	15.0

4. 応急処置

目に入った場合:

直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。  
出来るだけ早く医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合:

付着物を布にて素早く拭き取る。  
大量の水および石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。  
外観に変化が見られたり痛みがある場合には、医師の診断を受けること。

吸入した場合:

蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。  
呼吸が不規則か、止まっている場合には人口呼吸を行う。嘔吐物は飲み込ませ無にする。直ちに医師の手当を受けること。  
蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には空気の新鮮な場所で安静にし医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合:

誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。  
嘔吐物は飲み込ませないこと。  
医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

使用可能消火剤:

水 [ ] 炭酸ガス [ ] 泡 [ ] 粉末 [ ] 乾燥砂 [ ]  
その他 [ ]

消火方法:

適切な保護具(耐熱性着衣等)を着用する。  
可燃性の物を周囲から、速く取り除くこと。  
水を消火に用いてはならない。  
指定の消火器を使用すること。  
高温にさらされる密閉容器は水を掛けて冷却する。  
消火活動は風上より行う。

6. 漏出時の措置

作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。  
流出物は密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。  
付着物、廃棄物等は、関係法規に基づいて処置をすること。  
付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を速く取り除く。  
着火した場合にそなえて、適切な消火器を準備する。  
火花が発生しない様に、プラスチック製の用具を用いて回収する。

## 製品名：増粘剤ネオレタンAD

乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱上の注意:

換気の良い場所で取り扱う。  
容器はその都度密栓する。  
周囲で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。  
静電気対策のため、装置などは接地し、電気機器類は防爆型(安全増型)を使用する。  
工具は火花防止型のものを使用する。  
作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。  
密閉された場所に於ける作業には、十分な局所排気装置を付け、適切な保護具を付けて作業すること。

## 保管上の注意:

日光の直射を避ける。  
通気の良い所に保管する。  
火気、熱源から遠ざけて保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

## 許容濃度、管理濃度:

成分名	管理濃度	ACGIH(TLV - TWA)
ポリアマイド	-	-
アルキルシクロヘキサン	-	-
プロピレングリコールメチルエーテルアセテート	-	-

## 設備対策:

取扱い設備は防爆型を使用する。  
排気装置を付けて、蒸気が滞留しないようにする。  
製品の輸送、取り出し、混合等の装置についてはアースを取るように設備すること。  
取扱い場所の近くには、高温発火源となるものが置かれられないような設備とすること。  
屋内作業の場合は、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置等により、作業者が曝露から避けられる様な設備とすること。  
タンク内部の密閉場所で作業する場合には、密閉場所、特に底部まで十分に換気できる装置を取り付けること。

## 保護具:

## 呼吸系の保護:

有機ガス用防毒マスクを着用する。  
密閉された場所では送気マスクを着用する。

## 目の保護:

保護眼鏡を着用する。

## 皮膚の保護:

有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

## その他の保護具:

静電気が帯電しにくい素材の作業着、作業靴を着用する。

## 製品名：増粘剤ネオレタンAD

## 9. 物理的及び化学的性質

状態	: 液状
色	: 褐色透明液体
臭気	: 溶剤臭
沸点	: 145
蒸気圧	: 1kPa以下(37.8 )
密度	: 約0.92g/cm <sup>3</sup> (20 )
PH値	: 該当せず
危険性情報	
引火点	: 35.9 セタ式
発火点	: 240
爆発限界	: (下限) 0.6%
爆発限界	: (上限) 5.6%
その他	

## 10. 安定性及び反応性

## 反応性・安定性情報:

通常の条件では安定。

## 接触により危険性のある物質:

特に情報が得られていない。

## 燃焼等による有害ガス発生:

CO、CO<sub>2</sub>等が発生する。

## その他の反応性情報:

通常の条件では危険な反応はしない。

## その他の危険性情報:

特に情報が得られていない。

## 11. 有害性情報

## 組成物質の有害性:

成分名	IARC	急性毒性
ポリアマイド	-	-
アルキルシクロヘキサン	-	LD <sub>50</sub> :>8ml/kg 経口ラット*
プロピレングリコールメチルエーテルアセテート	-	LD <sub>50</sub> :>3ml/kg 経口ラット

\*参考値(類似物質のデータ)

## 各成分の有害性区分:

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性:

プロピレングリコールメチルエーテルアセテート(区分2A)

組成物に関するその他の有害性情報:

有機溶剤は目や皮膚に対して刺激性が強いので注意すること。

製品に関する有害性情報:

製品としての安全性試験は行っていません。

## 12. 環境影響情報

### 水生環境有害性:

(急性) GHSの区分に該当するデータなし

(慢性) GHSの区分に該当するデータなし

混合物はGHS判定基準により急性水生毒性、慢性水生毒性とも分類できない。

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗淨水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

### 生態毒性:

混合物としてのデータがない。

### 残留性・分解性:

混合物としてのデータがない。

### 生体蓄積性:

混合物としてのデータがない。

### 土壤中の移動性:

混合物としてのデータがない。

## 13. 廃棄上の注意

廃物、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

容器、機器装置等を洗淨した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。

排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託をすること。

廃棄物を焼却処理する場合には、珪藻土に吸着させて開放型の焼却炉で少量づつ焼却する。

## 14. 輸送上の注意

### 共通:

取扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。

容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

### 陸上輸送:

消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は法令の輸送に付いて定める所に従う。

### 海上輸送:

船舶安全法の定める所に従う。

### 航空輸送:

航空法の定める所に従う。

国連番号: 1866

クラス: 3

容器等級:

## 15. 適用法令

### 消防法:

危険物第4類 第2石油類 非水溶性 危険等級

### 労働安全衛生法:

危険物(施行令別表第1第4号): 引火性の物

### 化学物質排出把握管理促進法(P.R.T.R法):

非該当

### 大気汚染防止法:

揮発性有機化合物(法第2条第4項): プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート

### 船舶安全法:

引火性液体類(危規則第3条危険物告示別表第1)

### 航空法:

引火性液体(施行規則第194条危険物告示別表第1)

### 外国為替及び外国貿易法:

輸出貿易管理令別表第1の16項(2)

## 16. その他の情報

### 主な引用文献

GHS危険物分類マニュアル(NITE)

化学薬品毒性データ集成(海外技術資料研究所)

危険物データブック(丸善)

化学防災指針(日本化学会)

米国OSHA危険有害性周知基準(日本化学物質安全・情報センター)

化学品法令集(化学工業日報社)

GHS対応 MSDS・ラベル作成ガイドブック(混合物用(塗料用)) (日本塗料工業会)

本文中の記載内容は、当社の最善の知見に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。

すべての化学品には未知の有害性があり得る為、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださる様御願い申し上げます。